

ほうじん 金沢

広報

第207号
平成27年
4月28日発行



法人会
消費税期限内納付
推進運動

表紙：金沢駅

W7系、JR西日本商品化許諾済

◎ 社会貢献活動報告

◎ 平成27年度税制改正のあらまし
経済の好循環を支える成長志向型税制へ

◎ 青年部会NEWS&女性部会NEWS

◎ nice work
誕生から終の棲家まで、
お客様と寄り添う住まいの主治医
株式会社 日本美装 常務取締役 石田智子

◎ 石川の郷土料理④
てんば菜

公益社団法人金沢法人会
<http://www.kanazawa-houjinkai.or.jp/>

社会貢献活動報告

健全な地域社会があつてはじめて、企業も人も豊かに成長できます。
金沢法人会では、次世代を担う子どもたちの納税意識を育むための租
税教育を中心に、地域社会の発展に貢献することを目的としたさまざ
まな活動を行っています。

学童教育図書購入費用を 二市二町へ寄贈

— 各市町を訪ね、
目録を手渡し —

当会では毎年、学童図書購入費用の寄
贈を行っており、平成二十六年度も金沢
市へ五十万円、かほく市へ十五万円、河
北郡二町（津幡町・内灘町）へはそれぞ
れ五万円の計七十五万円を寄贈しました。
なお金沢市へは、去る一月三十日（金）
に当会の小杉副会長と七田専務理事が金
沢市立玉川こども図書館を訪れて野口金
沢市教育長へ目録を手渡し、感謝状を受
け取りました。

またかほく市へは、昨年十二月十一日

（木）に今村副会長及び坂井かほく支部
長らが、津幡町へは二月十三日（金）に
山名津幡支部長らがそれぞれ役所を訪ね
て市長・町長に目録を手渡しました。



金沢市からの感謝状。

目録が小杉副会長（左）から
野口金沢市教育長へ手渡された。



山名津幡支部長（左）から矢野町長へ。



今村副会長（左）から油野市長へ。

女性部会 タオル・石鹸持ち寄り運動

四施設へ寄贈、 二施設ではコンサートも

「タオル・石鹸持ち寄り運動」は女性部会が行っている社会
貢献活動で、平成二十六年度はタオル七百三本、石鹸二百六
十八個等が集められました。

この活動は平成十二年度に始まり、本会及び青年部会の協
力を得て研修会等
に持ち寄られたタ
オルや石鹸は、毎
年社会福祉施設へ
寄贈しています。

今年度は四施設
に寄贈し、うち二
施設では寄贈の際
に「すまいるコン
サート」を実施し
ました。



集まったタオルと石
鹸は女性部会員が
直接、施設へお届け
している。



寄贈施設

◎ 石川整肢学園金沢こども医療福祉センター（吉原町）
◎ （社）福希望が丘（小池町） ◎ 聖霊乳児院（長町） ◎ 聖霊愛児園（長町）

小学校六校で五百八十六名の 六年生を対象に租税教室を開催

金沢法人会では平成二十六年度の租税教育活動として、青年部会が四校三百四十四名、女性部会が二校二百四十二名、合計六校の小学校において六年生児童五百八十六名を対象に租税教室を開催しました。

法人会では、次代を担う子どもたちに租税の意義や役割を正しく学んでもらうための租税教育を活動の大きな柱の一つとしており、青年部会・女性部会では租税教室の開催を毎年継続して行っています。



1/14 金沢市立新神田小学校



1/16 金沢市立米丸小学校



1/21 金沢市立額小学校



1/27 金沢市立伏見台小学校



1/27 金沢市立大徳小学校



1/30 金沢市立菊川町小学校



「税に関する 絵はがきコンクール」を開催

— 小学六年生の皆さんから三百十名の応募 —

女性部会では平成二十六年度も、金沢市ほか一市二町の小学校六年生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を開催しました。税金が生活の中でどのように役立っているかについて、理解と関心を深めてもらうことを目的としてはじめられたこの事業も今年で四年目を迎え、計十五校の小学校より三百十名の応募をいただきました。

審査の結果、金沢税務署長賞、金沢法人会長賞、金沢法人会女性部会長賞各一点、優秀賞五点、佳作十点、入選二十点が選ばれました。去る三月四日（水）、金沢税務署長賞を受賞した額小学校室井香凛さんへの表彰式が同小学校にて行われ、高井和男金沢税務署長より賞状が送られました。

なお、室井さんの作品は金沢法人会の代表作品として、四月十六日（木）に開催された全国女性フォーラム福岡大会で展示されました。※8ページに受賞作品を掲載しました。



入賞した皆さん。おめでとうございます。



金沢税務署長賞の室井香凛さん（左は高井和男金沢税務署長、右は浅野正子女性部会長）。

平成二十七年税制改正のあらまし 経済の好循環を支える成長志向型税制へ

法人会では全国の中小企業者の声を国に届け税制に反映させるため、毎年税制改正に関する提言を行っています。ここでは法人会が要望し改正が実現した項目を含む「平成二十七年税制改正」の中から抜粋して掲載いたしました。

一 法人税関係

1. 法人税率の引下げ
法人税の税率が二・三・九％（現行二・五％）に引き下げられます。併せて、法人事業税所得割の税率の引下げも行われ（「地方税関係」参照）、これにより法人実効税率は次のとおりとなります。

	現行	改正案	
		平成27年 4月1日以後 開始事業年度	平成28年 4月1日以後 開始事業年度
法人税率	25.5%	23.9%	23.9%
(参考) 大法人向け 法人事業税所得割 *1 *2	7.2%	6.0%	4.8%
(参考) 国・地方の 法人実効税率 *3	34.62%	32.11% (▲2.51%)	31.33% (▼3.29%)

*1 地方法人特別税を含む
*2 年800万円超所得分の標準課税
*3 標準税率ベース

また、中小法人、公益法人等及び協同組合等の軽減税率の特例（所得の金額のうち年八百万円以下の部分に対する税率一九％→一五％）の適用期限は、二年延

長されます。

適用時期 ●平成二十七年四月一日以後に開始する事業年度について適用されます。

2. 欠損金の繰越控除制度の見直し
(1) 欠損金の控除限度額の引下げ

青色欠損金、災害損失金及び連結欠損金の繰越控除制度における控除限度額について、段階的に六五％まで引き下げられます（現行八〇％）。ただし、中小法人等については、現行の控除限度額（所得金額の一〇〇％）が存置されます。

(2) 繰越期間の延長

青色欠損金、災害損失金及び連結欠損金の繰越期間が十年（現行九年）に延長されます。これに伴い、欠損金の繰越控除の適用に係る帳簿書類の保存期間、欠損金額に係る更正の期間制限及び更正の請求期間が、それぞれ十年（現行九年）に延長されます。

適用時期 ●①の改正は平成二十七年四月一日以後に開始する事業年度について適用（②の改正は平成二十九年四月一日以後に開始する事業年度において生じた欠損金額について適用されます）。

3. 受取配当等の益金不算入制度の見直し
受取配当等の益金不算入制度について、現行の特例比率の基準及び益金不算入割合が見直されます。

適用時期 ●平成二十七年四月一日以後に開始する事業年度について適用されます。

4. 研究開発税制の見直し

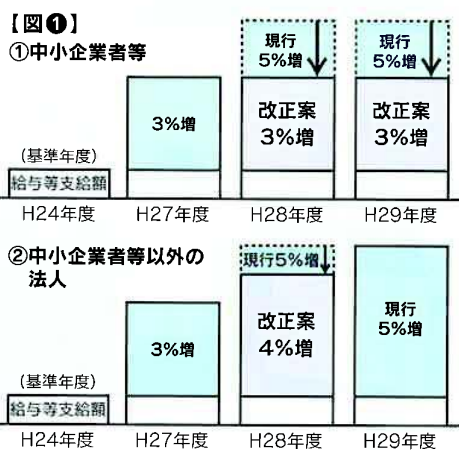
試験研究を行った場合の税額控除制度について、一般試験研究費の控除限度額が「法人税額の二五％」に見直されるとともに、「特別試験研究費」の控除限度額を別枠化（五％）し、控除限度額の総枠が「法人税額の三〇％」とされました。また、「特別試験研究費」の範囲が拡充されるとともに、税額控除率についても引き上げられます。

適用時期 ●平成二十七年四月一日以後に開始する事業年度について適用されます。

5. 所得拡大促進税制の見直し

雇用者給与等支給額が増加した場合の税額控除制度における雇用者給与等支給増加割合の要件について、図①の見直しが行われます。

適用時期 ●①の改正は平成二十八年四月一日以後に開始する事業年度について適用（②の改正は平成二十九年四月一日から平成二十九年三月三十一日までの間に開始する事業年度について適用されます）。



6. 地方拠点化税制の創設
企業の本社機能等に関し、東京圏から地方への移転、又は地方における拡充の取組みを支援するため、地域再生法の「地方活力向上地域特定業務施設整備計画」の承認を受けた企業に対して、一定の建物等に係る投資減税（特別償却又は税額控除）、雇用促進税制の特例が講じられます。

適用時期 ●投資減税については、地域再生法の地方活力向上地域特定業務施設整備計画の承認を受けた日から二年以内に取得等をする建物等について適用されます。また、雇用促進税制の特例については、地域再生法の一部を改正する法律の施行の日以後に終了する事業年度分の法人税について適用されます。

二 地方税関係

1. 外形標準課税

(1) 法人事業税の税率の見直し
資本金の額又は出資金の額が一億円



青年部会は平成二十六年十月十八日（土）近江町交流プラザにて金沢ビジネスアカデミー「経営マネジメント講座」を開催し、部会員二十名、一般参加十名の計三十名が参加しました。前回に引き続き、多くのビジネススクールで行われているケースメソッド方式という事例教材をもとにしたディスカッション型授業を体験、参加者は活発に発言し、大いに盛り上がりました。

第一部の組織マネジメントでは「すごいチームをつくる」というケースを用い、全体討議を通してリーダーシップとチームビルディングを学びました。第二部



1
NEWS
青年部会

第二回金沢ビジネスアカデミー「経営マネジメント講座」を開催

—ケースメソッドで実践的に学ぶ—

税務相談

Q & A

—留意すべき
税制改正事項について—

太陽光発電設備に係る エネルギー環境負荷低減推進設備の 特別償却又は税額控除制度における 申請書等添付要件の適用について

Q 50kw未満の太陽光発電設備について資源エネルギー庁に電子申請を行いました。申請書を出力することができないため、確定申告書に申請書の写しを添付できません。どうしたらよいでしょうか。

A 太陽光発電設備についてグリーン投資減税の適用を受ける場合には、資源エネルギー庁に対する申請書と設備認定を受けた旨を証する書類（認定書）の写しを確定申告書に添付して所轄税務署に提出していただく必要があります。

このとき、太陽光発電設備の認定について電子申請を行った場合には、申請画面の写しを印刷することになりますが、申請画面が印刷できない場合には、システム上から取得できる「設備情報参照画面」を印刷したものを確定申告書に添付して所轄税務署に提出して差し支えありません。

Q 左記の認定を受けた50kw未満の太陽光発電設備について、電子申請で軽微変更を行ったところ、認定書がダウンロードできず確定申告書に認定書の写しを添付することができません。どうしたらよいでしょうか。

A 認定を受けた太陽光発電設備について電子申請により軽微変更の手続きを行った場合で、システム上から認定書の印刷ができないときには、システム上から取得できる「設備情報参照画面」を印刷したものを確定申告書に添付して所轄税務署に提出して差し支えありません。

【参考】
法令の規定

太陽光発電設備について特別償却及び税額控除の適用を受ける場合には、エネルギー環境負荷低減推進設備等に該当するものであることを証する書類として、次の書類を確定申告書に添付しなければならないとされています（措規5の7③、20の2③）。

- ・再生エネ法規則7条1項の申請書（再生エネ法6条4項の発電の変更があった場合には同規則9条1項の申請書）写し
- ・経済産業大臣の再生エネ法6条1項の認定をした旨を証する書類（同条4項の発電の変更があった場合には、同項の認定をした旨を証する書類）の写し



2
NEWS
青年部会

社会人向け租税教室を開催

—税について自分で考え、意見を持つ機会を提供—



意識がないまま給料から引き落とされている税。それがどのように使われているかを説明する。

「グランドルール」を設けたことで、終始和やかな雰囲気の中、税の仕組みや納税、公共サービスの利用について改めて考える機会を提供できました。

終了後のアンケートに「納税の必要性を理解できた」「自分の労働の成果の一部が社会貢献されている喜びを実感した」「普段交流する機会のない同年代の方と交流できてよかった」など、参加者から多くのご好評を得ることができました。

青年部会は平成二十七年二月二十三日（月）に、近江町いちば館研修室にて若手社員及び一般社会人向け租税教室を開催。青年部会が継続事業として取り組み今年で三回目となるこの活動は、新社会人の税意識の向上を図ることと、参加者同士の異業種交流を目的としています。今年は昨年より七名多い二十九名と青年部会員十四名の計四十三名が参加しました。

二部構成にて行い、前年に比べて租税教室を重視。社会人として当然知っておくべき給与明細から引き落とされる税金の使われ方や国税について詳しく説明しました。その後、参加者は五つのグループに分かれて、税金を使った公共サービスはなぜ無料か？そのメリット・デメリットについてグループディスカッションを行いました。参加者同士が活発に意見交換できるように会場でのルール



青年部会員14名を含む43名が参加。



和やかな雰囲気の中でディスカッションが行われた。

二宮清純氏を講師に公開講演会 — スポーツが金沢を変える —

青年部会は、公開講演会を平成二十七年三月二日(月)石川県文芸会館ホールにて開催。スポーツジャーナリストの二宮清純氏が「スポーツが金沢を変える」と題して講演を行いました。金沢市のご後援もいただき、一般聴衆を含めた三百五十名を超える方々が参加しました。

二宮氏は、日本のスポーツは企業や学校に依存してきたが、これからは欧米と同様に地域依存に変化し、スポーツが新たな文化として町興しに欠かせない存在になると強調。さらにスポーツ界での実例を交えながら、組織におけるリーダーの大切さと必要な資質をわかりやすく解説されました。



スポーツが世代を超えたつながりを生み地域を活性化すると。

ローマ帝国の帝王学から「bello bono」(凛とした背中)を引用し、部下はリーダーの背中を見て育つ。サッカー女子日本代表の澤穂希選手は、「辛い時は私の背中を見なさい」と選手を鼓舞したことを紹介し、リーダーとしてあるべき姿を学んだ貴重な講演会となりました。

支部研修会報告

本会で開催される研修会のほかに、各支部・ブロックでも独自の研修会を実施して、広く学ぶ機会を設けています。

かほく支部

◆日時／一月二十九日(木)
◆場所／かほく市高松産業文化センター
◆テーマ・講師
企業経営者から見た今年の経済の行方
津田駒工業(株)代表取締役社長
菱沼 捷二氏



新会員紹介

(平成二十六年十一月二十一日)
平成二十七年四月三日まで

◆法人名 ◆代表者名

【法人会員】
税理士法人地蔵会計事務所
㈱ナカハル
㈱エース
太陽緑化建設㈱
㈱山崎会計事務所
シナジールコンサルティング㈱
㈱量&スターシップ会計社
㈱ブリキンがー
コバ電工業所㈱
津幡木材㈱
㈱樋口工業
㈱津機業場
㈱金沢医療施設設計
㈱山崎総合コンサルティング事務所
㈱秀和建設

鈴木 浩史
中村 治吉
新谷 誠
川合 健吉
山崎 修二
河上伸之輔
畠 嘉伸
永井 紀久
小林 良樹
酒井 誠
樋口 智博
沖津千万人
西川 英治
山崎 修二
中尾 秀和

【個人会員】
辻 明士
前田由起子
樋口 哲朗
カタギリオート

㈱木田建設
学校法人アリス国際学園
㈱サンワ工務店
㈱TORIIホールディング
社会福祉法人相生会
㈱インプレッション
㈱かわもと
㈱ケイ・エス・ビー金沢
㈱重政損害保険
㈱中農組
㈱岡本アルミガラス
㈱ツバタオート
㈱グレート
浅地高周波㈱
別川ホールディングス㈱
㈱ヤンデ工業
リック・プロ㈱
㈱カットイン・ほがら

木田 吉宏
竹澤 敦子
小森 浩典
鳥居 豊廣
宮本 一雄
求 俊吾
川本 紀男
長瀬 智加志
岡本 文子
中農 清豪
重政 靖之
袋 建次
川本 紀男

セミナーオンデマンドサービスが 一層充実！ 会員は無料 インターネットで セミナー受講

一流の講師陣によるセミナーが300タイトル以上！会員の方は、映像と音声による本格的セミナーを無料で受講いただけます。



税に関する絵はがきコンクール

女性部会が開催する「税に関する絵はがきコンクール」に、金沢市ほか一町の十五校の小学校六年生の皆さんから三百十名の応募をいただきました。審査の結果、次の作品のほか佳作十名、入選二十名が選ばれました。



金沢市立額小学校
室井 香凛さん



金沢市立西南部小学校
古田 汐音さん



金沢市立金石町小学校
俣田 千尋さん



金沢市立中村小学校
高木 瞳さん



金沢市立額小学校
柴田 遥さん



金沢市立額小学校
竹村 柚葉さん



金沢市立額小学校
谷口 風澄さん



金沢市立額小学校
細井 珠那さん

女性部会が第二回研修会を開催 — もっと深く、税を知る、金沢を知る —

平成二十七年二月十七日(火)、KKRホテル金沢にて女性部会の第二回研修会が開催され、部会員四十二名、一般聴講の方九名をあわせて計五十一名が参加しました。

二部構成の第一部として、七田伸義専務理事による「税務調査あれこれ」も「やま話」と題する講演が行われました。日ごろ研修会、視察研修、租税教室等々で親しくお話しする機会も多い専務理事から改めて、その経験からこぼれ出る様々な知見を聞かせていただきました。経営者としていかに納税を前向きに捉えるか、それがいかに社会貢献につながるのかといった疑問の解がたくさんのエピソードに包まれて私たちに届けられ、背筋が伸びた思いでした。

第二部は、新幹線が乗り入れるに当たり「知ってほしいけどきちんと説明できない」金沢のこと、前田家のことを人に話ができるようになりましようとの思いで、石川郷土史学会幹事の横山方子様を講師に「前田家の女たち—宮家・公家と前田家の婚姻」と題したお話をいただきました。前田利家を初代として、今日まで百万石を保つために継承するため、繁栄させるために姫君たちも御興に乗る人、担ぐ人もいかに努力をして来たかを伺いました。加賀百万石が大変な努力の上に成り立ってきたこと、そしてその恩恵を現代の私たちが当たり前のように享受していることを恥ずかしく、またありがたく思いました。



七田伸義専務理事

講師の横山方子氏



加賀百万石の繁栄の陰には婚姻によって使命を果たした姫君たちの存在もあった。



nice work ナイス・ワーク



誕生から終の棲家まで、 お客様と寄り添う住まいの主治医

株式会社 日本美装
金沢市古府西1-8
TEL(076)266-2000

常務取締役 石田 智子

● Profile

出身地 ● 金沢市笠舞
業務内容 ● 住まいのリフォーム・新築・
土地のご相談(不動産)
座右の銘 ● まじめに勝る美徳なし

日本の街を美しく装う、日本美装

日本美装は三十五才までに独立！を目標にしてきた主人が、昭和六十一年に創業、「日本中の街並みを美しく装う」という想いが込められています。脱サラして夢まっしぐらの主人、一方の私は、小さい子供三人を育てながらのピアノ教師から転身、「いらっしやいませ」が言えません。電話応対も心臓バクバク、小切手つて何？といった事務員でした。エアコンなし、什器はすべて中古、長屋のような事務所でしたが、独立を果たした喜びに溢れていました。

ゼネコンなどの仕事を受注し現場の仕事は職人さんという業態がしばらく続きましたが、下請けではお客様の生の声が聞けない、元請けになろう！と、個人住宅やアパートの塗り替え専門業者として再出発することになりました。外壁塗装は外仕事、金沢は一年の半分が雨ということも考え、平成七年に日本で一番晴れ日が多い浜松に支店開設。平成九年には小松に加賀支店開設、同年、現在地に本社社屋落成。「日本中を美しく」の夢は果てしなく拡がっていきました。

しかし平成十二年、突然主人がくも膜下出血で倒れたのです。今までのように寝る時間を削っての仕事はできません。狩猟民族のごとく拡大路線を走ってきた会社でしたが、今後はお客様のほうから声をかけてもらえる会社にしよう！と、大きく舵を切りました。ご縁のあった過去のお客様からリピートを頂けるような

社紙「日々好日」の発行、餅つきや感謝祭のイベント、巻き寿司づくりやアレンジメントなど、お客様と一緒に楽しむ教室を毎月開催、また会社の周囲二キロ圏内に絞ったポスティングは事務職全員が参加しています。担当のエリアを決め雨の日も雪の日も猛暑の日も。その結果掛かっていた一本の電話に驚喜する女の子たち、その喜びを共有できる仲間たち。毎日の朝礼で突然指名される「ハッピーニュース」の発表は、ささやかな日常のハ

コツコツ種蒔き、じつと待つ、待つ



TDYリモデルスマイル作品コンテストに9年連続受賞、今年の授賞式はシンガポールで社員2人が参加

営業方法への転換、最初に取り組んだのが「OB訪問」です。一時間以上説教されるお客様あり、「よく来てくれた」と迎えてくださるお客様あり、事務職の女性と二人、定期的な訪問を続けました。やがてお客様から「壁もそうだけど家の中もやらないの？」というわけで外から中へ。リフォームや増築につながっていきまし

た。リフォームを極めれば新築にたどり着きます。こうして外壁塗装からリフォーム、新築へと業務内容が変化していきました。

営業方法への転換、最初に取り組んだのが「OB訪問」です。一時間以上説教されるお客様あり、「よく来てくれた」と迎えてくださるお客様あり、事務職の女性と二人、定期的な訪問を続けました。やがてお客様から「壁もそうだけど家の中もやらないの？」というわけで外から中へ。リフォームや増築につながっていきまし

タピーをみんなの前で紹介する定番コーナーです。感受性が磨かれ、仲間の意外な面を知り合うことで、お互いを思いやる心が育つと感じています。OB訪問もポスティングもイベントもすぐに結果は出ないけれど、二つひとつの段階に喜びがあればいいと思っています。種を蒔いて、水や肥料をやって芽が出るまで待つ、芽が出て花が咲く、花が咲いたら実が実るまでじつと待つ、やがて一部の実は種となり、その種を再び蒔く、その繰り返しです。まじめにコツコツ、種蒔き、種蒔き、ギヤハツハの大笑いをトレッドマークに。

創業から二十九年目、ご縁のあったお客様の住まいの情報がカルテのように蓄積されています。ご家族構成、生活環境と共に変化する住宅事情とそれぞれの異なるニーズ、例えば、県外に定住の子供さんから年老いたご両親の住まいのリフォームを託される「実家リフォーム」、毎日現場へ出向く、工事の進捗状況を写真やメールで報告することも大切な仕事です。住み慣れた家を離れて子供と同居を選んだ方から、思い入れのある我が家の行く末を依頼されることもあります。親から子へ、子から孫へ、長いおつき合いを続けることで、その時々のお客様の変化に寄り添いながら自社も変化してきました。誕生から終の棲家まで生涯に亘るパートナーとして、健康なときは思い出すこともないけれど、体調を崩したときにくすぐ駆けつける主治医・日本美装、そんな「住まいの主治医」としての存在価値をこれからも追いかけていきます。

公益社団法人 金沢法人会

第3回 通常総会のご案内



【プロフィール】

1953年生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業、中日新聞社入社。東京本社(東京新聞)経済部勤務、ジョンスホプキンス大学高等国際問題研究大学院で国際公共政策修士、ブリュッセル支局長などを経て論説委員、2010年から現職。政府税制調査会委員、規制改革会議委員など多数の公職を務める。著書『日本国の正体 政治家・官僚・メディア…本当の権力者は誰か』(講談社)で09年の山本七平賞受賞。近著は『2020年新聞は生き残れるか』(講談社)。

日時／平成27年5月28日(木)午後2時～
場所／ANAクラウンプラザホテル金沢3階 鳳の間

【記念講演会】午後2時～3時30分

演題／激動する世界～日本の針路を考える～

講師／東京新聞・中日新聞論説副主幹 ジャーナリスト
長谷川 幸洋氏

【総会】午後3時45分～5時

審議事項／①平成26年度事業報告及び同収支決算報告承認の件
②役員選任(案)承認の件

報告事項／平成27年度事業計画及び同収支予算書について

【懇親会】午後5時20分～7時

会費／3,000円

(異業種交流の場として開催します)

※ご出欠は同封の返信はがき「通常総会出欠の回答」にご記入いただくとともに、欠席の場合でも返信はがきに記載してある委任状に、必ず記名・押印されてご返信いただきますようお願い申し上げます。

角間会長ご逝去

お悔み申し上げます

金沢法人会の角間俊夫会長は、去る二月二十四日(火)にご逝去されました。ご生前の金沢法人会におけるご貢献に感謝いたしますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。



平成27年
2月24日
ご逝去
(享年 75歳)

税務に役立つ小冊子を 無料配布

当会では、平成27年度税制改正の情報を織り込んだ「平成27年版 主要税法取扱便覧」を無料で配布いたします。

この冊子は国税及び地方税の広範囲にわたる各種税目の取り扱いの中から、実務家が必要とする情報(課税標準・税率・要件・計算方法・範囲・期間等)を便利な一覧表形式で引きやすく収録した、企業経営者から実務家まで幅広くご活用いただける便利な税金ガイドブックです。



一覧表形式で使いやすい
実務家必携の
税金ハンドブックです。

申し込みは
ファックスで受付いたします

別途申込書に所定事項をご記入になり、当会宛てにお申込みください。後日郵送させていただきます(冊子代金、送料ともに無料です)。

法人会会員企業にお勤めの皆様は、お一人からでも集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

＼新登場／
選ぶなら、がんの治療に
幅広く対応した
がん保険。

アフラックはがん保険契約件数 **No.1**
※2019年12月31日現在、国内がん保険契約件数1位

「生きるためのがん保険」Days
 「生きるためのがん保険」Days

はじめてダック
○商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。

金沢支社
 〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール7F
 法人会フリーダイヤル ☎0120-876-505

Aflac アフラック
(アメリカンファミリー生命保険会社)

※今後の対応は担当の事業代理店が行います。 AF法推-2014-0044-1503018 9月9日

ワンポイント

乳がんのリスクが高まっています

乳がんの発症はこの30年で4倍に増加し、年間8万人、日本人女性の約12人に1人が新たに乳がんにかかると推計されています。

乳がんの約7割は女性ホルモン(エストロゲン)の刺激によって増殖するタイプです。食生活の欧米化やライフスタイル(初潮が早く閉経が遅い、未婚・晩婚・少子化等)の変化でエストロゲンにさらされる期間が長くなり、特に40代～50代女性が乳がんにかかるリスクが高まっています。



【献立の例】 ごはん／チーズの豚肉巻き／キウイの五目酢のもの／里芋とわかめの澄し汁
 <メニュー作成：野々市市食生活改善推進協議会>

母から受け継いだなつかしい味に
 ちよつとひと工夫を加えて食卓へ
 次の世代へ、
 また次の世代へと伝えます。

石川の郷土料理 4

てんば菜

伝えたいこんなこと
 春にたくさんとれるから
 し菜の保存料理で、年中
 食べることができます。家
 庭料理として姑から教え
 られた常備菜です。

材料(4人分)

- からし菜…2kg
- 塩…適量
- 米糠…適量
- 醤油…大さじ1
- みりん…大さじ1
- 酒…大さじ1
- だし汁…50cc



てんば菜

つくり方

1. からし菜はさつと天日で干し、塩で何度もよく揉んでしんなりとさせる。揉んだ時に汁は捨てる。
2. 桶にからし菜を入れ、かぶるくらいの米糠を入れて重しをかける。
3. 1週間ほど漬けたら必要な分を取り出して水洗いし、鍋にひたひたの水を入れ、ゆでて塩抜きをする。
4. やわらかく煮え、塩も抜けたらゆで汁を捨て、だし汁、醤油、みりん、酒で味付けする(好みの味に調整)。

塩をたくさん使って漬けてしまうと、長く保存できる。塩抜きして味を付けるため塩分はそれほど気にならず、冬場の野菜類の少ない時期に重宝されていた。

ワンポイント

塩出しの加減が大切です。糠のうま味を生かすため、みりんはひかえめにします。

【写真提供・協力】
 石川県、石川県食生活改善推進協議会

表紙解説
金沢の今
金沢駅

金沢駅は、金沢で盛んな能楽で使われる鼓をモチーフした大きな「鼓門」と、訪れる人に差し出す雨傘をイメージした「もてなしドーム」から構成されています。

今年は三月の新幹線開通により、多くの観光客が国内外から来られ、金沢のおもてなしを楽しまれて行かれるのかもしれない。

研修会・講演会のご案内

日時／平成二十七年六月二十九日(月)
 十三時三十分

場所／地場産業振興センター
 講師／今川雪絵税理士事務所
 税理士 今川 雪絵氏

演題／平成二十七年年度の税制改正について

※会員の方には別途FAXでご案内いたします。

九月定例研修会

整備技術を競う「トヨタ技能オリンピック」で最年少の二十三歳での優勝、「カイゼン」のアイデアを競うアイデアツールコンテストで二年連続全国大会出場を果たした後、活躍の場をIT業界へ。現在はWEBマーケティングとして、多くのクライアント先のWEBサイト改善やマーケティング施策の推進業務を担当し、日々カイゼンしながらPDCAを回している。数多くのNO.1

【講師】
 元トヨタNO.1メカニック
 WEBマーケター
 原 マサヒコ氏

日時／平成二十七年九月十八日(金)
 十三時三十分

場所／石川県地場産業振興センター
 講師／元トヨタNO.1メカニック
 WEBマーケター 原 マサヒコ氏

演題／企業が成長を続けるための「現場力」
 ～売上二十五兆円のトヨタで学んだカイゼン思考～

※会員の方には別途FAXでご案内いたします。

講演会当日は、女性部会が社会貢献活動の一環として取り組んでいる「タオル・石鹸持ち寄り運動」を実施いたしますので、事業所へご家庭に持ち込まれているタオルや石鹸に余裕がございましたら、会場受付へお持ちくださいますようお願いいたします。

ほうじん金沢 第207号
 平成27年4月28日発行

発行所
 〒920-0919
 金沢市南町4番60号(大同生命ビル2階)
 電話076-222-2907/222-2910
 公益社団法人 金沢法人会

編集発行人 七田 伸義

印刷所 ヨシダ印刷(株)